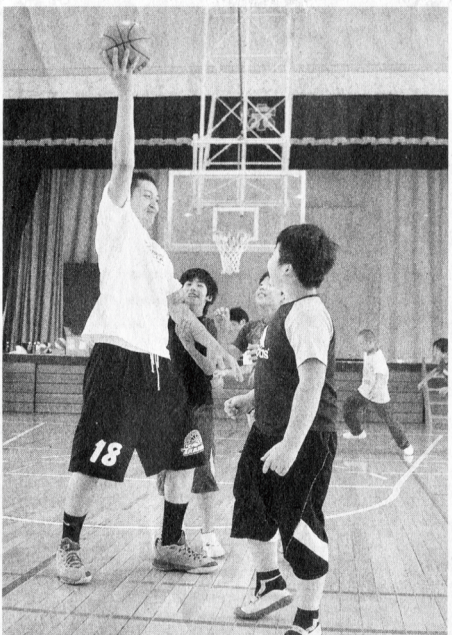


選手と一緒にバスケットボールを楽しむ児童たち（元木小学校体育館で）



バスケット選手ら 小学校で指導

八王子市のプロバスケットボールチーム「東京八王

子トレインズ」の選手ら9人が24日、同市立元木小学校を訪れ、バスケットボール教室を開催した。

読売新聞販売店「YCH八王子恩方」と、恩方夕やけ

スポーツクラブが主催。同小などに通う児童ら約80人が参加し、身長差の大きい選手にボールを奪われないようにドリブルする練習をしたり、シュートを打ったりして汗を流した。ミニゲームでは、選手がダンクシュートなど迫力あるプレーを披露するたびに拍手がわき起こっていた。

同小1年の山本彩葉さん（6）は「選手が大きくてかっこよかった。また一緒にバスケットボールをしたい」とうれしそうだった。

東京八王子トレインズのキャプテン・藤井敏昭選手（32）は「子どもたちにバスケットの楽しさを伝えたい。次はぜひ試合を見に来てほしい」と話していた。